

北葛はひとつ！  
みんなの声を県政に！

〈所属委員会〉  
議会運営委員会委員  
建設委員会委員  
観光振興対策特別委員会委員長



奈良県議会議員（北葛城郡選挙区）

いぬい 浩之

（所属会派：自民党奈良）



2015年8月号  
〈Vol.11〉  
6月県議会報告

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場 91-3 電話：0745(56)5999 FAX：0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

平成二十七年六月県議会（六月三〇日）  
「奈良県をもっと元気に」をテーマに質問

一 奈良モデルの推進について



北葛城郡では、税金の協働徴収会議やプレミアム商

品券の共同発行など「奈良モデル」の考えに沿った連携が積極的に進められている。さらに、広陵町と香芝市が中学校の完全給食を実現するため進めている共同の給食センター整備計画を支援するため、この六月補正予算案で「奈良モデル」推進貸し付け事業を用意していただき、地元県議員として大変感謝している。

（荒井知事）  
今後、市町村



同市又は県と市町村が共同して実施することにより、資源の有効活用など、行政運営の効率化が図られる施設整備について積極的に支援していきたい。

「奈良モデル」とは？  
質の高い行政サービスを、将来にわたって継続的に提供していくために、奈良にふさわしい県・市町村の連携のあり方を検討し、実現していこうという取り組みです。荒井知事は県の役割をサッカーのミッドフィルダーにたとえています。

二 奈良県西和医療センターの産科再開について



旧県立三室病院は「奈良県西和医療センター」となり、名称が病院の設置場所を示す「三室」から、対象地域を示す「西和」



西和医療センターに整備された分娩室

今年四月からは、長らく休止していた産婦人科が、地域の要望に応じて新しく分娩室を整備して再開され、地域の妊婦さんが設備の整った分娩室で出産できるようになった。



に變更されたことから、西和地域や隣接地域の住民にとってより身近な医療機関になったと感じている。



県では、リスクの高い妊婦や新生児に高度な医療を提供する医大附属病院と総合医療センターに周産期母子医療センターを整備し、これらのセンターを中心に一定のリスクのある妊婦を受け入れることが可能な近大奈良病院などの周産期医療実施機関と連携した周産期医療体制を整備している。西和医療センターにおけるリスクの高い分娩については、担当医の判断により、周産期母子医療センターまたは周産期医療実施機関に受入要請を対応することとなっている。



地域の妊婦さんが安心して出産できるように、この体制をしっかりと継続するようにお願いします。

三 馬見丘陵公園の魅力アップと活用について



馬見丘陵公園では、平成二十二年の全国都市緑化フェア以降も、県産食材を使った料理を楽しめるカフェのオープンに加え、春の「チューリップフェア」、初夏の「花菖蒲まつり」、秋の「フラワーフェスタ」など季節ごとのイベントを年々充実してきた結果、今では関西の花の名所としてこの公園が広く知られるようになった。



馬見丘陵公園 春のチューリップフェア

また、地域との連携の面でも、ボランティアハウスや地元物産販売所も設けている。また、大変心を配っていただいている。



馬見丘陵公園を我が国有数の古墳群と自然に囲まれ、四季を通じて花の彩りを演出する関西トップクラスの公園となるようブランド化に力を注いでおり、具体的には、オランダのキューケンホフ公園をお手本として、花のパノラマ景観の一層の充実を図る。

馬見丘陵公園のさらなる魅力アップが、中和地域の活性化、さらには奈良県をもっと元気にすることに大いに役立つと考えるが、中長期的な観点からどのように考えておられるのか。  
（荒井知事）  
馬見丘陵公園を我が国有数の古墳群と自然に囲まれ、

残暑お見舞い申し上げます。  
連日厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。おかげさまで、このたび二期目の当選をさせていただくことができました。先日香芝市内で起きた小学生誘拐事件では、早期の解決に安堵したと同時に、町中に潜むいろいろな危険を減らし、子どもたちが安心して育つ地域づくりを進める必要性を再認識したところです。  
いぬい浩之は、これからも、北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。  
奈良県議会議員 いぬい浩之

キューケンホフ公園  
オランダのライデン近郊にある世界的に知られる春の庭園。32ヘクタールの園内では、チューリップ、スイセン、ヒヤシンスなど700万株以上の花々が咲き乱れ、その色と香りを競います。

通学路安全対策の推進  
通学路安全対策として整備された歩道（県道田原本広陵線）

地域の方で子どもたちを守ろう  
奈良県警察では、情報発信システム「ナポくんメール」により、県内の犯罪発生状況、不審者情報などを発信して注意を呼びかけています。ぜひ登録して、子どもたちの見守りに役立てください。  
カメラ付き携帯電話で、右のQRコードを読み取り、そのまま接続し、手順に従って登録してください。  
又はnapo-m@sg-m.jpに空メールを送ってください。  
登録方法はこちら！

また、これまで取り組んでこなかった冬季の花のイベント開催についても検討を進めており、馬見丘陵公園が観光や地域振興の拠点として、住民の方の憩いの場としてさらに魅力を増し、より多くの方々に訪れていただけるよう全力を尽くす。



### 四 建設業とその関連産業の振興策について



人口減少社会において、これらも地域の活力を維持していくために県内の産業を育成し、雇用を生み出すことが重要な課題となっている

また、近い将来起きる可能性が高いといわれている南海トラフ巨大地震に備えるためにも県内建設業の育成を図っておく必要がある。

さらに、資材納入業者など関連企業も厳しい環境にある。

大規模建設工事の一般競争入札に価格以外の要素も加味した総合評価落札方式を取り入れているが、その評価項目に地域の担い手の育成・確保などの観点を加えたり、県内産建設資材の活用を図る企業に対して、何らかのポイントを与えたりしてはどうか。

#### (県土マネジメント部長)

今年度から四〇歳以下の若手技術者を配置した場合に評価する「若手チャレンジ評価型」や元請け実績のない地元企業にも受注機会の拡大を図る「企業チャレンジ評価型」の総合評価方式を一部の工事

で試行していく。また、国発注工事における県内本店企業の活用についても引き続き要望していく。

### 五 地域がもっと元気になるための基盤整備について



河合町の長楽地区では、バイパス整備が進められている

川が近接していることから、道路事業と河川の浸水対策を一体的に行っていくことが必要。

県道天理王寺線のバイパス整備の現在の進捗状況と今後の見通しはどうか。



県道天理王寺線は宮前橋周辺から集落を避け、不毛田川沿いにバイパス整備を予定

不毛田川の浸水対策について、どのように取り組んでいくのか。

広陵町内を南北に流れる広瀬川の河道拡幅等について、速やかに用地買収を済ませ、河川改修工事を進めてもらいたい、事業のスケジュールはどうか。

#### (県土マネジメント部長)

県道天理王寺線のバイパス整備については、川西町内では地元調整中であり早期に用地測量に着手したい。

不毛田川の未整備区間については、用地測量が完了した

所から用地交渉に着手したい。

広瀬川については、新たに設ける樋門の整備に向け、用地のめどが立ったことから、十一月頃には工事着手したい。



広瀬川では、樋門の付け替えと河道拡幅を予定

### 六 幼稚園児の保護者に対する支援について



計特殊出生率が、奈良県は全国ワースト3位となり少子化対策の重要性がますます高まっている中、県では、「奈良こどもすくすく・子育ていきいきプラン」を策定し、若者の雇用の安定や男女ともワーク・ライフ・バランスの実現により、「子どもを生み育てやすく、子どもが健やかに育つ奈良県」を目指すこととしている。



幼稚園に子どもを通園させている保護者向けに各市町村が入園料・保育料に対する補助を実施しているが、県内では「国の補助基準に満たないところも多く、国が子育て支

援の目玉として進めている多子世帯に対する経済的支援が十分に受けられない家庭も出てきていると聞く。県教育委員会としてどのように対応されているのか。

#### (教育長)

これまで不足していた国の予算が今年度から十分確保されたことから、県内市町村に対して事業の趣旨と国の予算の状況を説明し、就園奨励事業の充実を図る。

### 七 運転免許センターの業務に関連して



奈良県は大型第一種免許の保有者数が近畿で一番少なく、企業誘致の取り組みを大きな成果につなげるためには、ドライバー育成による物流業界の活性化が重要な鍵となる。

今回の免許制度改正で新たな区分「準中型」が設けられることを契機に運転免許センターの試験官を増員し、試験コースを増設するなどして中型や大型免許の試験日を増やすとともに、技能試験不合格者に丁寧な助言が出来るような体制を整えることで、中型や

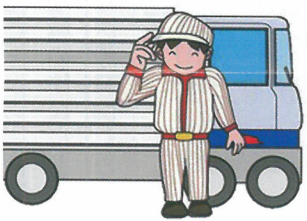
大型の免許を持つ若者を増やすようしてはどうか。

また、運転免許のうっかり失効対策として、免許の有効期間間際になっても免許更新をされていない方に、再度はがき等で注意喚起するようにしてはどうか。(要望)

#### (県警本部長)

準中型免許の新設に伴い、県民が適切な受験機会を得られるよう準備を進める。技能試験が終了した受験者への指導・助言についてはより丁寧に行う。

18歳から、7.5t未満のトラックまで運転が可能に



18歳から取得できる準中型自動車免許制度を新設(2017年から実施)

**奈良県健康ステーション**

最新の健康機器で気軽に健康チェックができます。  
 ・日常生活の工夫で取り組める「おてかけ健康法」を紹介します。  
 ・「活動量計」を貸し出し、体験後、あなたの「おてかけ健康度」とこれからの目標を診断します。

場所：リーベル王寺東館5階(JR王寺駅徒歩すぐ)  
 開設時間：月・火・木・金・土の午前10時～午後4時

**北葛城郡4町共同発行 ほっかつプレミアム商品券**

10,000円で12,000円分のお買い物!  
 利用期間は来年1月11日まで

ご利用はお早めに!!  
 お買い物は“ほっかつ4町”で

## 進んでいます!地域の基盤整備



### 王寺町 国道168号王寺道路

県北西部の幹線道路である国道168号の拡幅(4車線化)が王寺町内で進められています。町が防災拠点を計画している「泉の広場」交差点とその付近では、中央分離帯を設けず車両が横断できるような構造を協議しています。



### 河合町 県道天理王寺線

生活道路に多量の交通が流入し歩行者が危険にさらされている河合町内の県道天理王寺線でバイパス整備が進められています。バイパスと平行する不毛田川の改修と合わせた整備を県に提案しています。



### 上牧町 県道中筋出作河合線

周辺に町役場やスーパーがあり、恒常的な渋滞に悩まされてきた県道中筋出作河合線の上牧交差点で、道路を広げ右折レーンを設ける改良工事が行われています。今後も町内の道路交通環境の改善を推進します。



### 広陵町 葛城川

住民による河川清掃活動に呼応して、河川内の土砂撤去が行われました。これにより、除草や清掃が楽になり、ゴミの不法投棄もなくなると期待しています。各河川の堤防が生活道路に利用されており、環境美化の一環として河川美化を推進します。